

ヘルスケアマーケティング伴走支援事業 支援企業募集のお知らせ

1.事業概要

ヘルスケア分野に関するマーケティング、販路開拓手法に精通したコーディネーターが、年間を通じて指導、助言を行い、製品・サービスの販路拡大を強力に支援します。

■事業期間	: 令和6年7月～令和7年3月
■支援対象	: 福井しあわせ健康産業協議会会員企業であり、ヘルスケア関連製品、サービスの開発、販路拡大に積極的に取り組みたい県内企業
■支援事業者数	: 6社程度 応募多数の場合は、コーディネーターと協議の上支援企業を決定します。
■場所	: 福井市内会場またはオンライン
■コーディネーター	: 株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長 西根 英一 氏
■申込方法	: 「支援申込書」に必要事項を記入の上、下記申込先までメールで送付支援申込書は本事業HPからダウンロード可能です。
■申込期限	: 令和6年6月26日(水)
■申込先	: 県産業技術課新技術支援室 「ヘルスケアマーケティング伴走支援」担当まで E-mail : sangyo-gijutsu@pref.fukui.lg.jp
■参加費	: 無料
■事業HP	: https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/chisangi/iryou/marketing_support.html



事業HP

2.事業スケジュール

6月	7月	8月～2月	3月
参加者募集 (～6/26)		伴走支援期間 (7月～2月)	
●導入セミナー (6/5)		月1回、1回あたり60分～90分の個別相談時間を設定 福井市内会場またはオンラインにて実施	●支援成果報告

3.注意事項

- ・本事業は厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用しており、支援企業には年2回の雇用状況調査にご協力いただきます。
- ・月1回の個別相談には必ずご参加ください。
- ・支援成果は協議会会員に向け公表させていただきます。場合によっては、3月開催の成果報告会の際に協議会会員に向けた発表をお願いいたします。

4. 過去の支援実績に関するセミナーの開催

伴奏支援事業の実施に先立ち、本事業の支援コーディネーターから、ヘルスケアビジネスに関するセミナーを開催いたしますので、是非ご参加下さい。

※ 伴走支援を希望しない方でも参加可能です。

- ・日時 : 令和6年6月5日(水) 14:00~16:00
- ・支援対象 : 福井しあわせ健康産業協議会会員企業であり、ヘルスケアマーケティング伴走支援事業への参加を検討している企業
- ・場所 : 福井市地域交流プラザ A O S S A 607研修室(定員30名)
またはオンライン
- ・申込方法 : 下記申込フォーム、または右のQRコードよりお申込ください。
<https://forms.office.com/r/kkPHpdx8s9>
- ・申込期限 : **令和6年5月31日(金)**
- ・参加費 : 無料
- ・当日スケジュール(予定)
 - 14:00~ 講演「ヘルスプロモーションのガイドライン「健康日本21(第三次)」から読み解く
2024-25年のヘルスケアビジネスの展望」
講師 (株)ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長 西根 英一 氏
 - 15:30~ ヘルスケアマーケティング伴走支援事業のご案内



申込フォーム

5. 支援コーディネーター紹介



株式会社ヘルスケア・
ビジネスナレッジ
代表取締役社長
西根 英一 氏

ヘルスケア(医療・介護、予防・保健、健康・美容)のマーケティング戦略とコミュニケーション設計の専門家として、ビジネスとパブリックとアカデミアの3領域で指揮をとる。

大塚グループ、電通グループ、マッキンゼー・ワールドグループ(最高知識責任者とグループ顧問)を経て、現在、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長、事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学 サービス創造学部 特命教授、北海道科学大学薬学部 非常勤講師、成城大学 非常勤講師、宣伝会議コピーライター養成講座 講師、一般社団法人日中健康寿命促進協会 日本代表理事ほか、Social Healthcare Design 株式会社 取締役、他数社の顧問。全国各地のヘルスケア産業創出事業、ヘルスケア人材育成事業、ヘルスプロモーション推進事業の戦略顧問や統括コーディネーター、専門アドバイザーなどを務める。

【申込・問合せ先】

福井県産業労働部産業技術課 新技術支援室 「ヘルスケアマーケティング伴走支援担当」
TEL : 0776-20-0374 FAX : 0776-20-0646 E-mail : sangyo-gijutsu@pref.fukui.lg.jp

※本事業は、厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト事業」を活用しています。